



社会福祉法人 こうほうえん
新砂ライフ
【93号】

2024年
2月

「新砂ライフ」 社会福祉法人 こうほうえん 通信 第93号 2024年 2月

発行=新砂こうほうえん 〒136-0075 東京都江東区新砂3-3-11 (代表TEL 03-5677-1331)

1階・2階	保育園	(TEL 03-5677-1332)	病後児保育室おひさま	(TEL 03-5677-1725)
3階	多機能ホーム新砂	(TEL 03-5677-1333)		
3階	シルバーステイ	(TEL 03-5677-1337)	4階 グループホーム新砂	(TEL 03-5677-1336)

保育園 より・・・



2月2日
節分の会



赤鬼と青鬼に扮した保育者が登場しました。節分の由来についての話を聞いたり、「豆まき」の歌を歌ったりして過ごした後は、皆で豆まき!! 怒りんぼうな鬼をやっつけることで今年一年の安全や健康を願いました。



節分おやつ
「鬼さんケーキ」

「おには～そと～」

新聞紙で作った豆で鬼退治



近隣保育園
との交流

南砂さくら保育園のお友だちが「はるをとどけにきました。」というお手紙と一緒に「福豆」を届けにきてくれました。



～ 子育て支援 「ほかほかひろば」からご案内 ～

クローバーだより



ほかほかひろばをご紹介します

1月18日

親子で保育体験



外遊びの後は楽しみにしていたお給食。好き嫌いなくモグモグ食べていました。

2月1日

鬼のお面を作って遊ぼう



お子さまの手形をとり、お面につけたり、豆入れは自由に模様を描いたりしました。かわいい鬼さんが出来上がりました。



3月の予定

今年度最後の「ほかほかひろば」です!!

3月1日(金) ひなまつり

新砂保育園の「ひなまつり会」に参加しませんか?
小さなお子さまのご参加も大歓迎です。

(要予約) 新砂保育園 03-5677-1332
TEL受付時間 月～金 9:00～17:00



インスタグラムで、保育園園内、保育の様子などをご覧いただけます。

ご不明な点がございましたら、
お気軽にご連絡ください。



SHINSUNA_HOIKUEN

グループホーム新砂 より

令和6年を迎え、比較的暖冬で、暖かい日が続いていましたが、2月に入り急に寒さが増してきました。そんな中、今年も感染症が心配されます。手指消毒、口腔ケア、マスク着用等の感染対策をして、ご利用者同士の交流、調理や掃除の役割、編み物やピアノなどの趣味活動、時には買い物に出たり、イベント開催、地域の皆さまとの交流などを行っています。



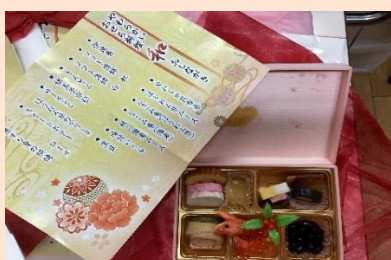
上手ね～！



おいしくな～れ！



1月の『食』は、手作りおやつその他にもいろいろありました。お正月と言えば「おせち料理」と「おもち」を連想しませんか。グループホーム新砂では、高齢者が安心して食べることができる、ソフト餅を使った「お雑煮」と「おしるこ」の提供をお正月に取り入れています。ご利用者からはとても好評です。



おせちはやはり欠かせません！



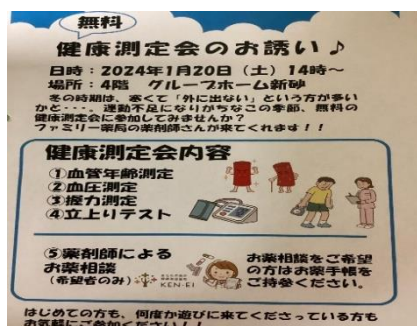
和のスイーツで皆さんと談笑



手作りおやつで誕生会

健康測定会の開催

「社会福祉法人こうほうえん」では、ご利用者、ご家族はもちろん、職員の心身の健康も重要であると考え、健康保持の増進活動に対して、組織的な健康作りの推進に取り組んでいます。1月はファミリー薬局から薬剤師の方々に来ていただき、地域の皆さまも交え、お薬相談と健康測定をおこなっていただきました。



多機能ホーム新砂より

新年を迎え、多機能ホームでは、新年始めに初詣、苑内ではお正月遊びを行いました。絵馬作り、福笑い、おりがみコマ回し、江東カルタ取り、おみくじ等の昔行ったことのある遊びを再体験しました。懐かしさから思ひ出話も聞かせて頂き、楽しいひと時となりました。江東カルタ取りは詠み手の声に全神経を集中させて真剣に札を探す姿や、福笑いでは、目隠しはせずとも色んな表情を作りました。参加されたおみくじは大吉でも凶でも沢山笑って2024年幸先良いスタートになりました。

わくわくするようなレクリエーションを今年も提供したいと思います。



真剣に札を探しています。

目隠しせずとも表情豊かですね。手作り絵馬に思いを込めて♡

シルバーステイ新砂より

認知症カフェ『銀色茶房』通信

皆さんこんにちは、寒さが身に染みる今日この頃ですがお元気ですか？今回は今年初開催の模様をお伝え致します。今回も沢山のご参加ありがとうございました。第一部では前回のアンケートでご要望の多かった『体操』と三線の弾き語りによる『みんなで歌おう』を軸に認知症カフェの必要性や役割についてお話させて頂きました。



体操で身体しなやかに！

介護予防の二刀流

発声で肺と脳を鍛える！



★そもそも認知症カフェって何？

認知症の方には地域社会と繋がる交流の場、家族介護者には介護負担の軽減と情報交換の場、地域住民には介護予防と認知症や介護の理解を深め偏見をなくしてゆく場、介護職など専門職には多職種連携や地域社会との連携を学ぶ場と誰でもが集える交流の場なのです。

少しでも介護難民を減らすために『銀色茶房』では今後も情報を発信し続けます。

第二部では毎回好評！お茶とお菓子で親睦を深める『お茶べり会』、今回は甚大な被害を受けた能登半島地震の被災地を微力ながら応援したいと思い石川県のお菓子『きんつば』を皆さんといただきました。



食べて応援！繋ごう小さな支援の輪、できることから始めよう！！

次回は3月30日(土)の予定です。